

カンボジア Koh Dach 地区上水供給事業を開始

当社とカンボジア民間企業の SOMA Group^(※1) が共同出資する、SOMA KOBELCO WATER SUPPLY CO., LTD. (以下、SKWS) は、工業科学技術革新省から独占水道事業権を取得、2019年3月に起工式を執り行い、浄水設備の建設や水道供給配管の敷設を進め、同年12月13日の竣工式を経て、水道供給事業を開始しました。

本事業はカンボジアで日本企業が実施する初めての水道事業であり、事業期間は20年間になります。供給対象は、プノンペン都 Koh Dach (コーダック) およびカンダール州 Koh Okhna Tei (コーオクニャテイ) 地区の住民約20,000人および商業施設です。

本事業は、水道施設の建設に加え、SKWS の運転管理の下、メコン河からの取水、浄化、各地区への配水、メーター検針、料金徴収まで含め一貫して実施する包括的かつ画期的な事業です。その中で、浄水プロセスには当社技術である自動サイフォン・フィルターが採用されています。

当社は、本事業を通して対象地区の住民の皆様へ安全・安心な水をお届けするとともに、将来的には多岐にわたるインフラ整備による住環境の向上や、住民の皆様を対象とした施設見学等を通じた環境教育への貢献など、地域に根差した活動を目指しております。

カンボジアの地方都市では上水道普及率が50%以下と低く、カンボジア政府は2025年までに100%に上げる目標を設定しています。当社は、本事業を皮切りに、今後もカンボジア国内において水道事業ビジネスを拡大し、カンボジアの国民を支える社会基盤づくりに貢献します。

【案件概要】

案件名：カンボジア王国プノンペン都 Koh Dach 地区上水供給事業

契約先：カンボジア王国工業科学技術革新省 (旧工業手工芸省)

契約者：SOMA KOBELCO WATER SUPPLY CO., LTD.

出資者：SOMA Group 50%，神鋼環境ソリューション50%

事業権：プノンペン都 Koh Dach 地区およびカンダール州 Koh Okhna Tei 地区 (20年間)

規模：対象人口約20,000人、処理能力1,800 m³/d

給水開始：2019年12月

※1 SOMA Group 概要

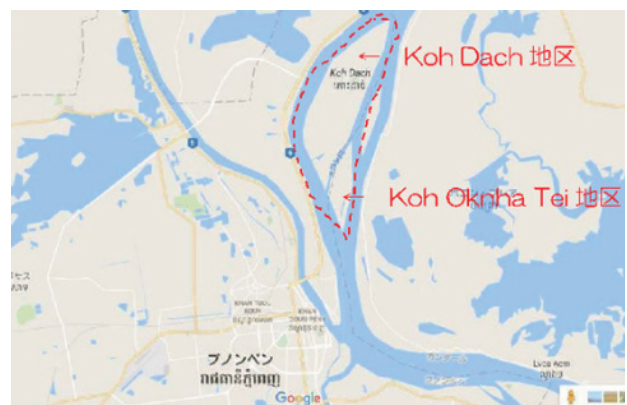
会社名：SOMA Group Co., Limited

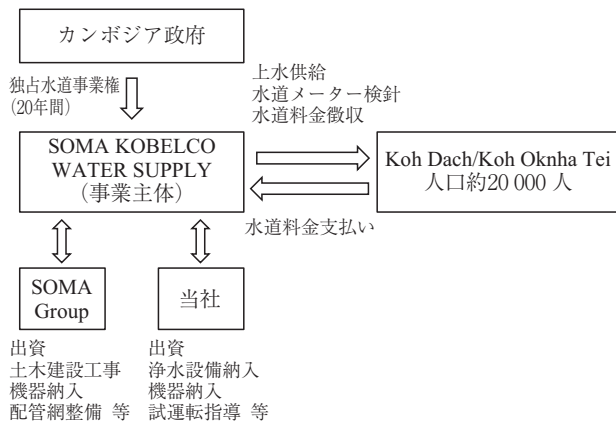
設立：2007年

従業員：約2,600人

CEO：Chan Krasna

事業内容：農場経営、土木建設工事、大学経営、
輸出入業等





事業スキーム



浄水場概観（航空写真）



完成した自動サイフォン・フィルターの前で
（中央 粕谷前社長）



カンボジアの伝統舞踊で竣工を祝う



浄水場スタッフ（SKWS）



水道料金を支払う家族の様子